ひよこ通信⑰

2024年3月11日号

みなさまお疲れ様です。

お久しぶりのひよこ通信です。1年目看護師のみなさんの奮闘ぶりをご紹介したひよこ通信でしたが、今回の17号をもちまして、2023年度分は最終回とします。また4月から2024年度のひよこ通信を発行していきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

2月に緩和ケアチームによる「臨死期のケア」についての研修がありました。
事例検討ではだいぶイメージが広げられるようになっていて、この1年間での成長が感じられました。後半の演習では浴衣の着せ方とエンゼルメイクを体験しました。みなさん積極的に参加しちょっぴり悩むような状況設定をされると色々アイディアを出し合っていました。
患者さんだけでなく、家族ケアについても学べ、有意義な研修だったと思います。

同じく2月に1年目総括研修がありました。
気になった患者さんについてのレポートでは多くの学びを得たことが伝わってきてとても嬉しく思いました。センサーやうーご君で転倒予防している患者さんの思いを聞き取ったり、食事が進まない患者さんにはコミュケーションを通して「早く退院したい」という思いを引き出し食事意欲を引き出したり、アドバンス・ディレクティブについて考えるきっかけになったりと、ハッとさせられるレポートがありました。
職場のみなさんのご指導・サポートのおかげで、たくさんの経験を重ねそれぞれの財産を増やすことができたと感謝しています。
4月からはプリセプターとして活躍してくれると期待しています。

研修委員会